

# 業況観測アンケート（平成30年度 第1四半期）調査結果 （前年同期比）

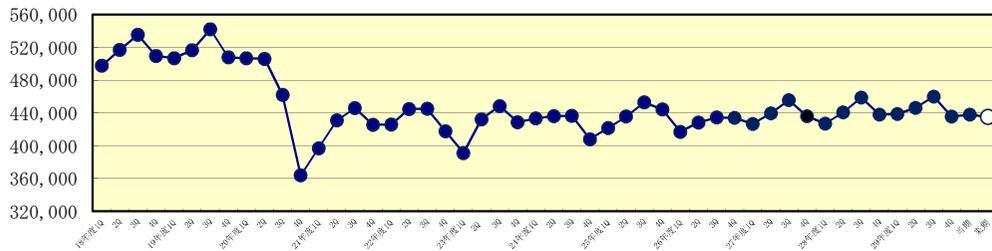
H30.7.19

集計企業数 33社

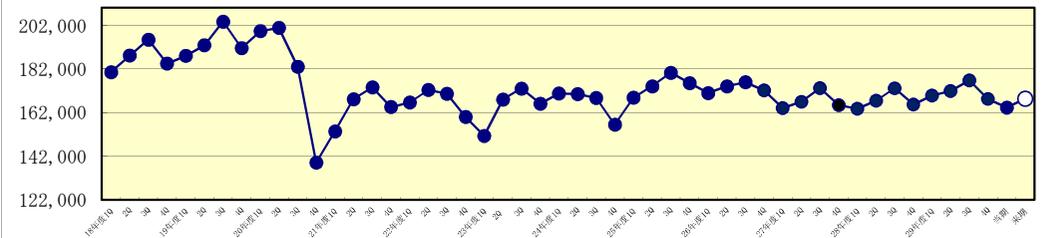
（アンケート値指数換算）

	出荷数量 動向			出荷金額 動向			製品在庫 (期末)			製品価格 動向		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+50%超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+45%~+50%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+40%~+45%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+35%~+40%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+30%~+35%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+25%~+30%未満	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+20%~+25%未満	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+15%~+20%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
+10%~+15%未満	0.0	0.0	0.0	0.4	0.6	0.0	0.0	0.1	0.5	0.0	0.4	0.4
+5%~+10%未満	0.0	1.0	0.2	1.7	0.8	1.6	0.5	16.8	0.0	1.1	0.6	0.9
+5%未満	3.0	14.0	7.0	18.4	3.4	6.6	18.2	0.9	17.6	17.9	17.9	21.8
± 0%	7.7	0.7	3.0	0.3	9.3	1.8	8.0	7.8	10.7	9.7	8.7	5.4
-5%未満	19.0	17.2	22.3	9.9	18.1	22.9	4.6	3.9	4.1	4.3	5.4	4.2
-5%~-10%未満	3.2	0.0	0.0	2.3	0.7	0.0	0.4	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
-10%~-15%未満	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
-15%~-20%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
-20%超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

出荷数量動向（トン）



出荷金額動向（百万円）



# 業種別動向観測アンケート（平成30年度第1四半期）調査結果

H30.7.19

（前年同期金額比）

集計企業数 31社

当期(4~6月)実績

建築	建築資材	道路車両		船舶・構造物	機械・電気機械・金属	木工製品	家庭用	トラフィックペイント
		新車	補修					
-2.0	-4.5	3.3	2.4	-4.2	2.0	2.9	-2.1	-9.7

## メーカーのコメント例

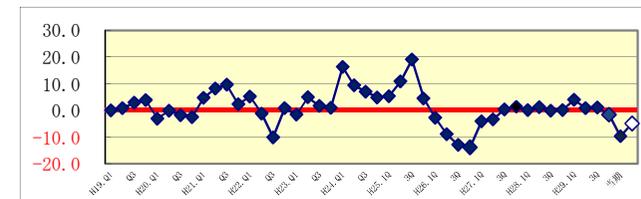
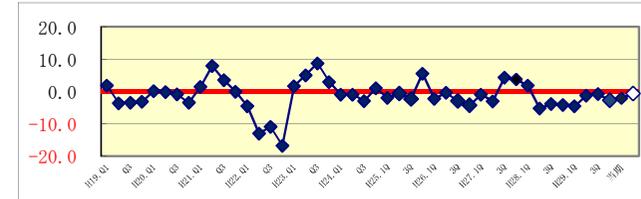
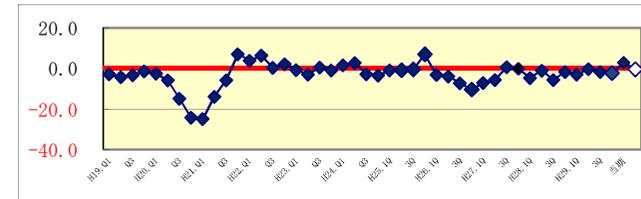
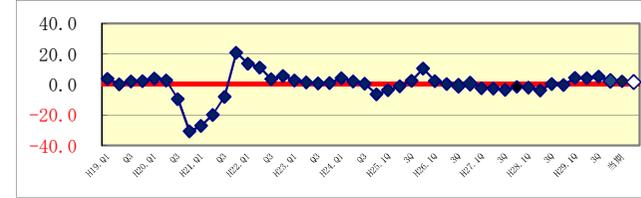
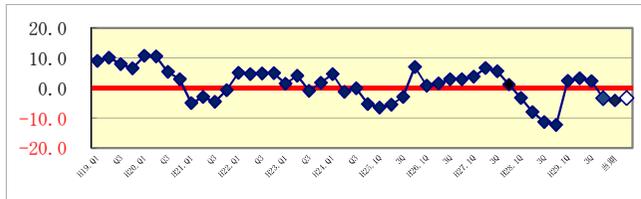
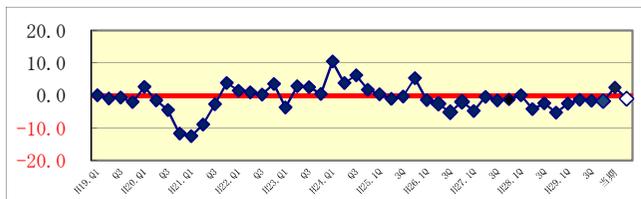
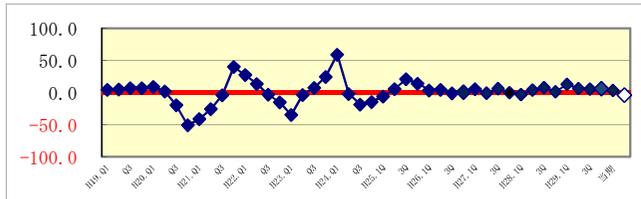
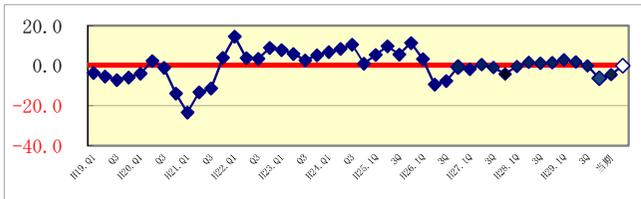
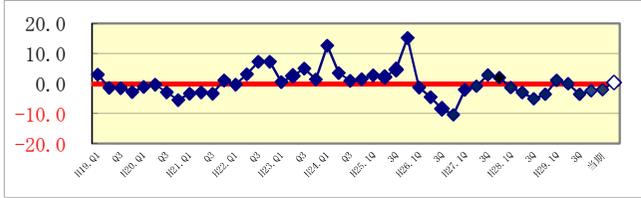
**建築・外装**  
 ・大型案件は少なく、西日本中心の天候不順、や地震の影響もあり、低調に推移した。建築関連業者の人手不足の影響も懸念される。

**建築資材**  
 ・住宅着工件数は、4月、5月と回復基調にあるものの、住宅建材分野の当期塗料需要に結びついていない。アルミ建材、窯業系建材は概ね堅調に推移。

**新車**  
 ・国内生産台数は前年同月比（4月）で103.8%。輸出ではタイ、インド、向けが増加。  
 ・内装、プラスチック用は国内、輸出共にやや減少傾向。

**補修**  
 ・ASV普及、保険等級制度改定、若年層の自動車離れ等により、BP修理対象の入庫は引き続き減少傾向。  
 ・大型車の架装分野の需要は底堅い。

**船舶・構造物**  
 ・船舶：新造船市場は船価下落傾向により価格要求が厳しい。  
 ・構造物：プラント、橋梁向けは概ね昨年並みであるが他の鋼構造物は依然厳しい状況。



## メーカーのコメント例

**機械・電気機械・金属製品**  
 ・顧客の輸出需要の後押しもあり、建機、農機、工作機械などの需要の底堅さがみられ、概ね好調に推移。電気機器など前年度比で増加のものもあった。

**木工製品**  
 ・塗装に代わるシート貼り仕様の影響など、厳しい状況ではあるが住宅着工件数は4月、5月と回復基調にあり、昨年同期比でプラスとなる。

**家庭用**  
 ・ホームセンターの店売りは5月大型連休までは好調であったがその後は全国的にほぼ前年を割った状況。  
 ・天候不順が大きく影響したと思われる。

**トラフィックペイント**  
 ・年度末規制等で止まっていた舗装工事等の動きが出てきたため出荷の増えたものもあるが総じて例年並みか低調。  
 ・コスト面で厳しい状況が続く。

**全体**  
 ・業用で好調な需要があるものの他の分野で強力な牽引役は見当たらず、需要量は前年同期並み。また、原材料費の高騰により利益が圧迫される。

◆ 業種別動向観測アンケート（四半期）の回答の「前期」・「当期」データを月次の解析方法に従って計算した。  
 ◇ 「来期予測」回答データを同様に計算した。

業種別動向観測アンケート（平成30年度第1四半期）調査結果

H30.7.19

（前年同期比）

集計企業数 31社

（アンケート値）

集計企業数	建築・外装			建築資材			道路車両						船舶・構造物			機械・電気機械 ・金属製品			木工製品			家庭用			トラフィック ペイント								
							新車			補修																							
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期			
+50%超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+45%～+50%未満	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+40%～+45%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+35%～+40%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+30%～+35%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+25%～+30%未満	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+20%～+25%未満	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+15%～+20%未満	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0			
+10%～+15%未満	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
+5%～+10%未満	1	1	2	1	0	1	1	1	3	0	1	0	0	1	0	1	1	2	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0			
+5%未満	0	3	6	2	4	4	2	3	3	1	4	1	1	2	1	10	8	7	1	1	3	0	1	2	1	0	2						
±0%	1	1	3	0	0	3	2	0	1	0	0	2	2	0	1	2	2	6	1	1	1	0	0	2	0	0	0						
-5%未満	9	7	3	3	2	1	2	1	1	4	1	3	2	3	3	4	3	2	2	2	3	4	3	1	1	1	1						
-5%～-10%未満	6	2	3	3	1	1	1	1	3	1	0	0	0	0	3	1	2	0	2	1	1	1	0	0	1	1	1						
-10%～-15%未満	1	1	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0						
-15%～-20%未満	0	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
-20%超	1	2	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						